

令和4年度 第20回 埼玉県バレーボール協会会長杯争奪中学生バレーボール大会 競技要項

I. 組み合わせ抽選等について

- (1) 男女各48チームによる地区責任者立ち会いによる責任抽選とする。
- (2) New Year Cupのベスト4を「推薦出場」とし、ベスト4ゾーンにシードするが、また、同大会にてベスト8に進出したチームが今大会に出場している場合は、ベスト8ゾーンにシード（抽選）する。
- (3) 同市町村同士は、抽選時に1回戦で対戦しないように配慮する。

II. チームの構成

- (1) チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手18名とする。なお、選手のベンチ入りは12名以内（リベロを含む）とするが、「試合毎にベンチ入りの選手の変更は可」とする。ただし、主将の試合毎の変更は認めない。
 - ①監督は当該校の校長また教員・運動部活動指導員とし、◎マークを左胸に付ける。
 - ②コーチは学校長の認める者とし、学校職員以外がコーチとしてベンチ入りする場合には、参加申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込むこと。コーチは◎マークを左胸に付ける。
 - ③マネージャーは生徒のみとし、⓪マークを左胸に付ける。
 - ④資格違反は、発見と同時に出場停止もあり得る。
- (2) 「エントリー変更届（コーチ確認書含）」は、大会初日受付時に顧問が文書にて、会場の競技責任者に提出する。（今大会は、試合日が連続していないので、最終日のエントリーの再変更は可能）

III. 競技規則及び競技方法・試合順

- (1) 2021年度（公財）日本バレーボール協会競技規則及び埼玉県中体連規約（専門部含）による。ただし、全試合3セットマッチとし、リベロプレーヤーは登録2名以内とし、チームキャプテン及びゲームキャプテンとしての登録も可。
- (2) 試合順については別紙「組み合わせ表」の通りとする。
- (3) 背番号は原則として1～18までとする。
※ユニフォームからはみ出すパワーパンツの着用、及びユニフォームの上からのプロテクターの使用は禁止とする。
- (4) チームの監督は、記録席に最も近い席に位置すること。
- (5) 提出されたラインナップは、変更・訂正はできない。
- (6) ベンチの交代選手は、セット間等にボールを使ったウォームアップはできない。
- (7) ゲーム開始及び終了時の整列・挨拶・握手は12名で行う。なお、今大会は感染症対策のため、握手は行わない。

— 試合前の流れ —

非公式練習5分→公式練習3分×2（両チームで6分）→整列→握手→一旦ベンチへ→6人コートへ *セット間についても、プロトコール制に基づいて行う。

- (8) 全試合とも、非公式練習（5分間）を行うこととする。
- (9) 4号球・ワンボール制で行う。感染症の状況によっては、ボールを消毒しながらの「変則3ボール制」の場合もある。（ボール拾い等、試合の進行に影響が出るので、徹底しておくこと）
- (9) 大会使用球は、（公財）日本バレーボール協会検定4号球人工皮革カラーボールを使用。
男子；ミカサV400W 女子；モルテンV4M5000
- (10) ネットの高さについては「男子…2m30cm」「女子…2m15cm」とする。
- (11) セット間のフリーゾーンでのアップは可とする。
- (12) 試合前の練習場所については、会場使用上の諸注意に従うこと。
- (13) ワイピングについては各チームで行う。試合中、選手に「小さなタオル」を必ず持たせること。
- (14) 感染症の状況によっては、コートチェンジを行わない場合もある。その場合は、非公式練習に入る前にキャプテントスを行う。

IV. 会場使用について

- (1) 入館は決められた出入り口を使用すること。（会場によっては座席指定を行う）
- (2) 上履きと下履きの区別をつけ、下履きはシューズケース等に入れて、各自応援席で保管すること。
- (3) 通路・ロビーでの運動はすべて禁止。特に天井・壁への跳びつきに注意すること。
- (4) ボールかごは、床の保護のために、キャスター付きのものを使用すること。
- (5) ゴミは各チームで責任を持って持ち帰ること。忘れ物にも注意すること。
※特にテーピングの後始末、ペットボトル・空き缶・弁当の残り等の持ち帰りの徹底を！
- (6) 選手・応援生徒・応援父兄の把握は各地区・各顧問が責任を持って行うこと。（駐車場関係・ゴミ等々も含めて）
- (7) コンセントの使用は、会場使用上の注意に基づき、顧問は保護者への連絡・指導を徹底すること。

V. プラカードについて

- (1) 各チームで校名用紙を作成（全て「黒文字」）し、大会初日の主将受付時に主将が持参すること。
- (2) プラカードの様式は以下の通り。（ワープロ等で作成しても可）
NO 市町村名・学校名



VI. 大会当日の日程について

- (1) 大会初日

今大会は開会式は実施しない。指定された時刻に、直接競技会場への集合とする。

- ① スタッフ・選手の入館は（3）の通りをする。
※入館後、主将はユニフォーム着用もしくは持参して、チーム受付を行うこと。
- ② 顧問は、「エントリー変更届（コーチ確認書）」があれば、入館後に本部に提出する。
- ③ 交通事情等で当日やむを得ず遅刻する場合は、必ず会場責任者と連絡を取り合うこと。無断遅刻は失格とする場合あり。

連絡先	男子…佐藤 敏彦（上尾大石中）	TEL 090-3570-5313
	女子…連川 隆之（さいたま三室中）	TEL 080-5001-1006

- (2) 補助役員について（1日目・2日目共に）

今大会はフリーの補助役員がいない。各チームから以下の補助役員を出すこと。

補助役員⇒線審4名・点示2名・記録3名 の合計9名

① 第1試合…第2試合の両チームから4～5名ずつ。

② 第2試合以降…前試合の敗退チームから9名。

※人数が不足しているチームは本部の競技役員に申し出ること。（原則的には、勝ったチームから不足分を補ってもらう。）

- (3) 競技時間（第1セットの開始時間。順調な進行の場合は16分前から非公式練習に入る）

	大会1日目		大会2日目	
	試合開始時刻	入館時刻	試合開始時刻	入館時刻
第1試合	10:00	8:45	10:00（準々決勝①）	8:45
第2試合	11:20	9:30	11:30（準々決勝②）	9:30
第3試合	12:40	11:40	13:00（準決勝）	決勝は、原則として男女同時スタート
第4試合	14:00	13:00	14:30（決勝）	
第5試合	15:20			

*遅れた場合、前試合終了15分後に非公式練習に入る。

《補足》

ア. 試合進行が順調な場合には、競技時間通りに行う。

※非公式練習・公式練習共に隣コートの試合の支障にならないように注意すること。

イ. 進行が遅れた場合には、間隔を開けずに次の試合の非公式練習に入る。

ウ. 試合の進行状況によっては、試合順・試合コート等の変更をせざるを得ない場合が出てくる。その場合は、競技役員から両チームの監督にお願いにあがる。

エ. 試合が連続する場合は、15分間のインターバルの後、非公式練習に入る。

VII. その他の留意事項

- (1) 会場使用・マナー等で毎年若干の問題が出ている。選手・応援生徒・応援保護者の把握をお願いしたい。
- (2) 補助役員についてのお願い
 - ① 試合開始に遅れないように。（特に第1試合）
 - ② 「ジャッジができない」「ルールを知らない」生徒を出さないように。
- (3) 保護者が、試合結果等を会場に電話で問い合わせることがないようにする。
- (4) 大型バス・マイクロバス・自家用車の駐車に関しては、会場担当からの指示に必ず従うこと。路上駐車は厳禁。